

令和6年度前期 高大連携授業 授業計画書

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	ノースアジア大学
科目名 (サブタイトル)	[43] 情報と刑法 (情報社会特有の犯罪を知る、考える)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	総合政策学部 法律学科 講師 海老澤 侑 (計1名)
授業概要	刑法は古今東西広く存在します。では、我が国の刑法は、情報社会の到来に、どういった対応を示してきたのか？我が国の刑罰法規が、情報社会にあわせてどう変化してきたのかを知って頂きたいと思います。		
授業方針	法学の中の刑法という学問分野を通じて、法律という「生き物」を体感してもらう。転じて、学ぶということ、学問に係わるということの意味を知ってもらう。		
会場・教室	カレッジプラザ 小講義室1		
会場住所	秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階		
欠席連絡先	ノースアジア大学 教務部教務課 (平日9:00~17:00) 電話: 018-836-4328 E-mail: kyomu@nau.ac.jp		

授 業 計 画

【募集定員人数：10名】 先着順で募集を締め切ります

第1講：「情報社会の到来による犯罪」

<7月27日(土)13:20~14:50>

情報社会に入ったことにより、これまでは想像もつかなかった犯罪類型を紹介するとともに、我が国の刑法はそれらに対してどのように対処していったのかを知る。

第2講：「SNSと犯罪」

<7月27日(土)15:00~16:30>

SNSの匿名性のおかげで、ついつい言い過ぎたようなことを平気で書いてしまう。じゃあ、これって犯罪？
例:Twitter(現X)上にて、Aは「アイドルBは、小学校教員のCと不倫している！」と事実と反することを書き込んだ。

第3講：「GPSと犯罪」

<8月3日(土)13:20~14:50>

GPS技術のおかげで、家族や友人、別れた恋人が今どこにいるのかが調べられるようになった。じゃあ、これって犯罪？
例:Dは、以前別れたEのことを忘れることができず、スマートフォンの位置情報機能や様々な位置情報共有アプリを使ってEの居場所を毎日チェックしていた。

第4講：「CGと犯罪」

<8月3日(土)15:00~16:30>

CG技術・AI技術のおかげで、簡単に漫画の二次創作や本物と見まごうばかりのCGイラストを作れるようになった。じゃあ、これって犯罪？
例:Fは、直接の被害者はいないから大丈夫だろうと思って、CGとAI技術で架空の児童ポルノを作成し、Gに売った。

その他	筆記用具。スライド、映像などを使って話を進める。
テキスト	各回プリントを配布する。
参考文献	授業時に紹介する。
関連科目	法学、情報、歴史、漫画